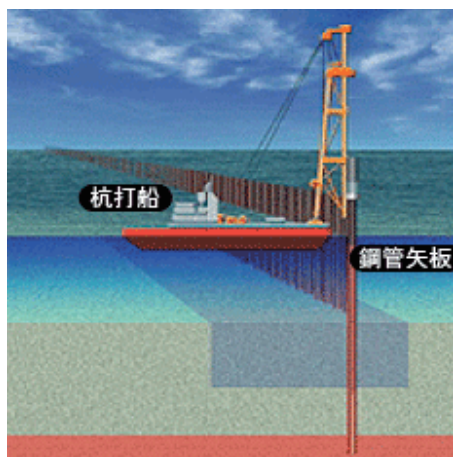


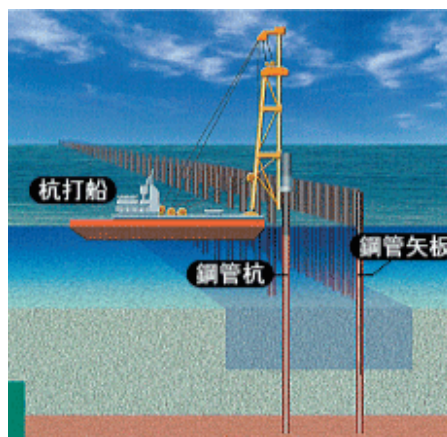
1. 鋼管矢板打設

必要に応じて海底地盤の改良を行った後、土留壁体となる鋼管矢板を直線状に打設します。



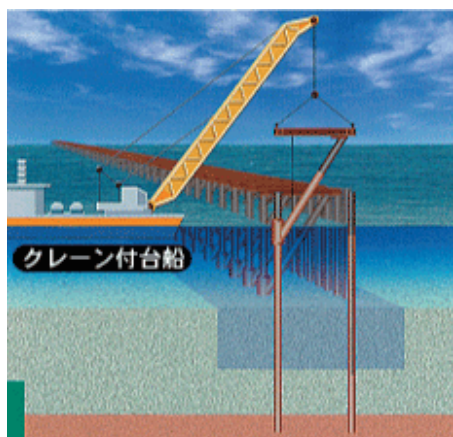
2. 鋼管杭打設鋼管杭打設

前方鋼管杭を所定のピッチで打設します。



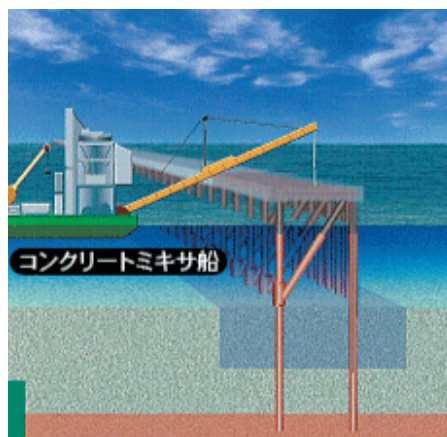
3. ストラット部材取付け

鋼管杭と壁体を連結する格点付きのストラット部材を建て込みます。格点部の仮固定は間隔調整ボルトにより水中作業で行います。



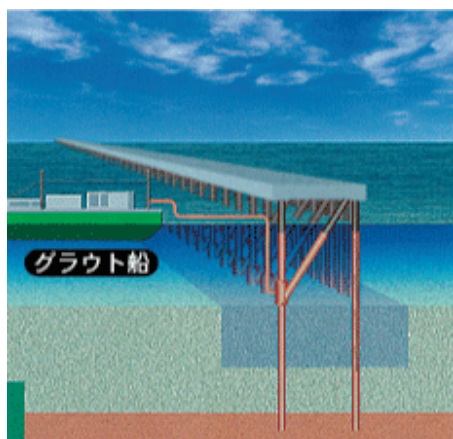
4. 梁・床版（コンクリート打設）

ストラット部材の仮固定後、上部工の配筋作業を行いコンクリートを打設します。



5. 格点部グラウト

格点部にグラウトを注入し、ストラット構造を完成させます。



6. 埋め立て

上部コンクリートや格点部のグラウトの養生後、背面の裏込め石を投入し、埋め立てを行います。

